

閉塞率改善実証データ続々と

給水管対策

NMRI法 「パイプテクター」

1 エメラルドマンション清水(福岡県福岡市、18戸)

管理会社の提案で設置へ



設置1年後の内視鏡調査で確実に効果が実証された「エメラルドマンション清水」



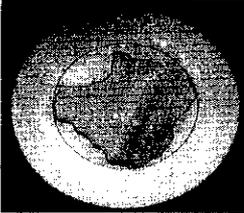
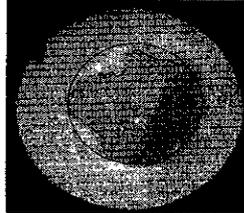
赤錆閉塞率の改善状況に「満足している」と語る前理事長の田尻登美夫さん

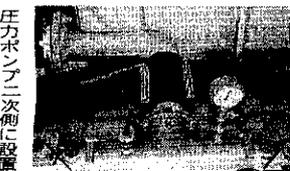
一年後の赤錆閉塞率
36.2%改善



NMRパイプテクター

日本システム企画(本社東京、熊本野活社長)が販売する配管養生装置「NMRパイプテクター」のマンションへの設置が急増している。管理組合が同装置の採用を決定する大きな要因の一つに「赤錆閉塞(へい)を、赤錆閉塞率が減少される。その結果、配管内閉塞に一定の改善が見られる。また、実際に閉塞に改善が見られるのが気にならなくなった。そこで、導入したマンションの設置後の閉塞改善状況を調べてみた。今回は福岡編。

内視鏡調査写真 (設置前)	閉塞率 (設置前)	内視鏡調査写真 (設置12ヵ月後)	閉塞率 (設置後)	改善 閉塞率
	30.7%		19.6%	36.2%



圧力ポンプ2次側に設置
田尻さんは将来に期待を寄せる。
ところで、一年後の内視鏡の調査では田尻さんが効果を確信できたというだけあって、赤錆閉塞率は三〇・七から一九・六に改善され、三六・二が改善されているとが判明している。

「写真以上に赤錆閉塞 ション清水」管理組合の要とする配管交換は無家の改善が見られたよ。前理事長田尻登美夫さん。配管交換となればNMRパイプテクターは満足した。設置する前に配管内 工事による生活への支障を立ちはたした。福岡・南区の「エメラルドマンション」を訪問した。設置後、価格も配管交換と比べると極めて安い。パイプテクターを普及とから、総合に格好決定したのは昨年六月の末だ。管理業務を委託している管理会社のアサー 語る。

「二十一年から、配管内を診断させて下さる。田尻さんは「その魅力からあった。そのために、改善されて、生活に支障の出が、赤錆がなくなる。その結果、配管の効果が、現状維持の必要性は、感じました」という。

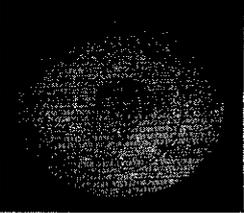
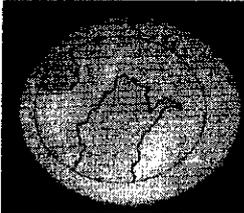
「長年かかってきた。赤錆閉塞が、一、二年を過ぎた。説明を聞く、う方が危険な。それだ。閉塞率が改善され、黒錆化が進む、という。黒錆は五年くらいで黒錆に積り金の累積額との兼ね合いで、多額の資金を必要としている。」

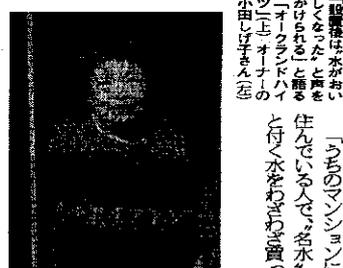
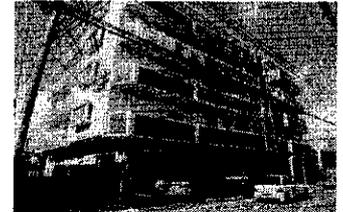
「内視鏡でのぞき、写真以上にはつきりと効果を確認」

「写真以上に赤錆閉塞 ション清水」管理組合の要とする配管交換は無家の改善が見られたよ。前理事長田尻登美夫さん。配管交換となればNMRパイプテクターは満足した。設置する前に配管内 工事による生活への支障を立ちはたした。福岡・南区の「エメラルドマンション」を訪問した。設置後、価格も配管交換と比べると極めて安い。パイプテクターを普及とから、総合に格好決定したのは昨年六月の末だ。管理業務を委託している管理会社のアサー 語る。

2 オークランドハイツ(福岡県北九州市、20戸)

1年後の赤錆閉塞率16.1%改善

内視鏡調査写真 (設置前)	閉塞率 (設置前)	内視鏡調査写真 (設置12ヵ月後)	閉塞率 (設置後)	改善 閉塞率
	78.3%		65.7%	16.1%



「私はずっと、赤錆閉塞が、一、二年を過ぎた。説明を聞く、う方が危険な。それだ。閉塞率が改善され、黒錆化が進む、という。黒錆は五年くらいで黒錆に積り金の累積額との兼ね合いで、多額の資金を必要としている。」

田尻さんは将来に期待を寄せる。
ところで、一年後の内視鏡の調査では田尻さんが効果を確信できたというだけあって、赤錆閉塞率は三〇・七から一九・六に改善され、三六・二が改善されているとが判明している。

「うちのマンションにて飲んでる人はいない。住んでいる人でも、名水かけられると、名水といわれる。北九州市の「オークランドハイツ」は、北九州市の「オークランドハイツ」(築九年、二千戸)のオーナー・小田しげきさんだ。

北九州市のモノレール守衛所周辺は環境や教育施設等の充実で近年、マンションが激増。一、二年未入居の物件も少なくないという。その点、同マンションは一月以上空室になったことはない。行き届いた管理が不動産仲介業者から知れ渡っているからである。

給水管対策で、パイプテクターを設置したのも、管理への心配りだ。信頼する仲介業者からの紹介で、パイプテクターを設置することになったが、配管調査の結果、思いのほか赤錆閉塞率が高かったことから即決だった。

「私はずっと、赤錆閉塞が、一、二年を過ぎた。説明を聞く、う方が危険な。それだ。閉塞率が改善され、黒錆化が進む、という。黒錆は五年くらいで黒錆に積り金の累積額との兼ね合いで、多額の資金を必要としている。」

田尻さんは将来に期待を寄せる。
ところで、一年後の内視鏡の調査では田尻さんが効果を確信できたというだけあって、赤錆閉塞率は三〇・七から一九・六に改善され、三六・二が改善されているとが判明している。